

2023
新年号

地域情報紙

くがはら



翔子

発行：地域力推進久が原地区委員会
編集：地域情報紙「くがはら」編集委員会
事務局：大田区久が原特別出張所
〒146-0085 大田区久が原4-12-10
TEL(3752)4271 FAX(3752)4514

久が原地区管内

<人口>	<世帯数>
男 14,138人	13,848世帯
女 15,050人	
計 29,188人	令和4年12月1日現在

vol.129 ・ since 1990

新年のごあいさつ

久が原地区自治会連合会 会長 三木 伸良

新年あけましておめでとうございます。
旧年中は、自治会員ならびに関係各所の皆様にはコロナ禍、自治会活動にご協力いただき誠にありがとうございました。幸いにも久が原地区では大きな災害にもあわずに年を越すことができました。今年はさらなる安全安心な町をめざし、自然災害に強い地域を作るために、5自治会が協力して地域力を高めてまいります。

また、本年1月から地域集会所の「久が原会館」がエレベーター付きの三階建てとして新たにオープンいたしますので、地域の交流の場として皆様のご利用をお待ちしています。
今年も地域活動において何かと制約があると思いますが、引き続きご協力のほどよろしくお願いいたします。



20 歳 に よ せ て

相原 伯 証
あいはら ひろまさ
久が原はやさしい町です。小学校から久が原に住んでいますが、公園で遊んでいけば知らない子から一緒に遊ばれました。ジュニアリーダーのイベントでは小・中・高と多くの人に助けられながらいろいろな体験、成長ができました。20歳になつてこれから困っている人を助けられたらと思います。



しだ ゆう
志田 悠

久が原の思い出は、子供の頃、久が原公園で暗くなるまで遊んだことです。
高校でアメリカ、現在はペルーの大学に交換留学中です。将来は自分と同じように留学を希望する人のサポートをしたいです。

中村 健
なかむら けん
私にとって久が原で生まれて育ってきた20年という時間は長いような、短いような気もします。これから社会に出て行くということに不安もありますが、久が原での思い出が背を押してくれている気がします。



久が原特別出張所内に証明書交付機が設置されました

マイナンバーカードを利用して、住民票の写しなどの証明書を取得できます。
(条件によっては発行できない証明書もあります)
窓口より手数料が50円安くなります。
操作方法に不安がある方は、お手伝いしますので、お気軽にお声がけください。



<証明書発行について>



<暗証番号の再設定について>



布象がん作家

早水瑞枝さん

〈布象がん〉とは、

1300年前中国から伝わった表装の技法を応用し、和紙で裏打ちした台布に絵柄となる布を重ねて刀でくりぬき、隙間なく嵌め込む布絵です。

始めたきっかけは、お寺のふすまの修復に来ていただいた表具師さんから、掛け軸や屏風の表装を習ったこと。題材は子供の頃、本で見ていた南国の植物や鳥、人形の記憶や、異国の絵本、神々が住むというバリ島にも魅了され、国際色豊かに描いています。



素材となる世界中の布は、糸を紡ぎ、織り・染める人たちの想いが詰まっています。それぞれの特性を生かし合いながら、絵の中でいきいきと輝いています。今後も作る時の楽しい気持ち、作品から受け取る暖かさにつながるよう心がけて、技術の伝承に力を注いでいきたいとおっしゃっています。

製作過程を見せていただき、伝統工芸は道具の大切さやその作り手の継承も欠かせないことを知りました。



〈倉澤かおる〉

〈主な活動記録〉

- 2009年 ウィーンネオジャパニウム展で「鳳凰と蓮」がオーストリア芸術家協会メデア賞
- 2021年 都美術館 21世紀アートポータル展(匠)で「祈り」が最優秀賞
- 2021年 国立新美術館 21世紀アートポータル展(篝火)で「水汲み」が参議院議員北村賞
- 2022年 国立新美術館 21世紀アートポータル展(煌星)出展
- 2012年 銀の鈴社より「魅せられて〜太陽の国からの里へ」(優良図書 感じる絵本)を出版

大田区久が原五丁目在住

大田区伝統工芸発展の会 会員



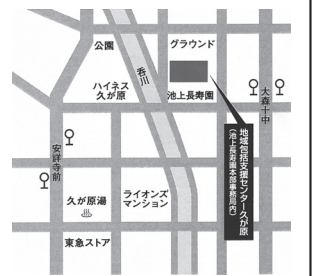
見守りキーホルダー登録しました

65歳以上から登録できるとありますので、持病もなく元気に過ごしている私は高齢者の自覚がありませんが、自分で手続きできる頭のしっかりしている時に登録することにしました。久が原特別出張所管内に住んでいる人は、地域包括支援センター久が原が窓口になります。手続きは簡単で、「住所・氏名・生年月日・自宅の電話番号・緊急連絡先2名、病歴・かかりつけ医療機関」を登録して、見守りキーホルダーをいただきました。いつも持っているバック等に付けるといいようです。久が原地域は高齢者4人に1人が登録しているとのこと。無料で手続きが簡単なので、まだ登録していない方にもお勧めします!

(大竹 恵美子)

*地域包括支援センターは高齢者の生活や介護で困っていることをご本人や家族が相談できる窓口です。

*地域包括支援センター久が原
住所 大田区仲池上2丁目24番8号
(池上長寿園本部事務局内)
電話 03-5700-5861



昨秋号のフレイル予防の記事の中に「見守りキーホルダー」という名が載っていました。

これは何だろう? と思い、調べると、

「※見守りキーホルダーとは、大田区在住の高齢者が外出中に突然の体調不良・けが・もの忘れ等の時、身につけておくと、公共機関からの紹介に対応できるものです。」とのこと。

イベント情報

- ◆久が原西自治会新年会
【開催日】1月14日(土) 13時~
【場 所】久が原会館
- ◆道々橋自治会新年音楽会
【開催日】1月15日(日) 14時~
【場 所】道々橋八幡神社 社務所
- ◆ヒルズ久が原自治会震災訓練
【開催日】2月実施予定
【場 所】ヒルズ久が原
- ◆ヒルズ久が原自治会クリーン大作戦
【開催日】3月5日(日) 9時~
【場 所】ヒルズ久が原
- ◆ヒルズ久が原お花見
【開催日】3月下旬ごろ
【場 所】未定

《問い合わせ先》久が原特別出張所
03-3752-4271

【編集後記】

若者たちと一緒に、今年もコロナ禍を乗り越えよう。マスクを外して大いに笑い、声援を送れる日々が戻ることを願います。魔法をかけます、「あなたの素顔は素晴らしい」明るい未来をめざして、ほほ笑みを忘れずに。

大竹 恵美子

香川さんば

道々橋の由来

久が原一丁目と仲池上一丁目を結ぶ呑川の橋「道々橋」は、ひらがなで書かれた橋名板には「どうどうばし」、歩道橋には「どどはし」と表示されています。

「道々橋」の由来には諸説ありますが、1931年編集の「池上町史」によれば、『本村(道々橋村)は、元池上村の一部なりしも、寛政(1789~1801)以前すでに分離して、現在の一村をなせりと。伝説によれば、池上より本村に通じる途中呑川の流れありて橋梁を架す。この橋梁修繕に際し負担の関係より池上村と紛擾を起し遂に独立して一村を為したるよりトドの詰まり橋の問題より独立せし為ドド橋、即ち道々橋と称するに至れりと』と記載されています。世田谷区の等々力と同じように、橋名は、一帯に響いていた洗足

流れの「ドウ、ドウ」という水音に基づいて名付けられたとも思われます。

昭和45(1970)年まで、江戸期の道々橋村の名を継ぐ道々橋町がありました。今日では久が原、仲池上、南雪谷、東雪谷に編入されて消滅しました。

道々橋自治会 会長 飯田 幸男

※紛擾：もめごと、ごたごた

